

重大な心血管系疾患を有する患者に対する痛風治療薬

痛風と重大な心血管系疾患を有する患者において、フェブキソスタットは、心血管系有害事象の発現率に関してアロプリノールに対し非劣性を示しました。



また、全死因死亡率と心血管死亡率に関しては、フェブキシスタット群のほうがアロプリノール群よりも高い結果となり、詳細が New England Journal of Medicine 誌に報告されました。

